

VRモデルハウス80棟集結

不動産業務のプラットフォーム事業を手掛けるリビン・テクノロジーズは、Web上の仮想空間に全国のVRモデルハウスを集めたバーチャル住宅展示場を開設し、パソコンやスマホから内覧できる「メタ住宅展示場」を始めた。

高画質4K撮影を元に作成したモデルハウスをGoogle不要で閲覧でき、竣工済の物件を撮影すればモデルハウスを持たない中小工務店でも気軽に住宅展示することが可能だ。

米matterport社のVR技術により、外観・内装の質感まで再現された高品質なVRモデルハウスを

リビン・テクノロジーズ

「メタ住宅展示場」

全国1000社加盟めざす

自社開発のプラットフォームで提供している。専用Googleやヘッドセットがなくても各種デバイスから閲覧でき、VRモデルハ

ウス内にポイントを設置すれば性能や特徴をテキストで説明することも可能だ。出展には出展料と客からの問い合わせ件数に応じた紹介料がかり、9月末の時点では90弱の住宅が展示されている。



同社広報によると、現在は関東圏のハウスメーカー、ビル

ダーからの問い合わせが多いが、北海道で対応可能なメーカーも加盟している。加盟企業数の目標は1000社で、今後も住生活領域への幅広い事業展開を考えているという。



マウスオーバーで物件説明